

BYD FORKLIFT JAPAN、

6トン／7トン／8トン積載のEVフォークリフトを販売開始

BYD FORKLIFT JAPAN 株式会社（本社：群馬県館林市、代表取締役：高草木 健一、以下 BYD FORKLIFT JAPAN）は、本日2023年5月10日（水）より、リン酸鉄リチウムイオン電池を搭載した大型EVカウンターバランス式フォークリフトの販売を開始します。

この度販売を開始するのは、6トン積載の「ECB60」、7トン積載の「ECB70」、8トン積載の「ECB80」の3車種です。最短約5時間で満充電が可能で、約5時間の連続稼働性能^(※1)を持っているほか、5年間または10,000時間のバッテリー保証を設定しています。

(※1)「ECB80」の実測値。なお、充電時間と稼働時間は使用環境によって異なる場合がございます。



8トン積載EVカウンターバランス式フォークリフト「ECB80」（イメージ）

■大型EVフォークリフト販売開始の背景

政府が掲げる2050年カーボンニュートラル社会の実現に向け、日本産業車両協会は、CO2排出量削減の取り組みとして、運輸部門における環境負荷の少ない車両導入を推進しています。その結果、国内フォークリフト販売に占める電動車の割合は、1990年度の29.2%から、2021年度には63.4%となりました。^(※2)しかし、3トン以上の中型・大型フォークリフトにおいては電動化が進んでいないことや、鉛電池を搭載した従来型のEVフォークリフトは、1回の満充電で稼働できる時間が短いことなどが課題として挙げられています。^(※3)

BYDは、祖業である電池技術をベースにあらゆるモビリティの電動化を推進しています。自社開発のリン酸鉄リチウムイオン電池を搭載したフォークリフトは、世界約30の国・地域で展開しており、日本においては2015年から販売を開始しました。その結果、これまでに国内の物流業界や機械・製造業界のほか、食品業界など、幅広い業界に約500台を納入しています。（2023年5月10日時点）

そこで、BYD FORKLIFT JAPANは、日本におけるフォークリフトの一層の電動化を推進するべく、これまで日本で展開してきた1.6トン～5トン積載のEVフォークリフトに加え、新たに6トン、7トン、8トン積載の大型EVフォークリフトを販売することといたしました。この度新たに販売を開始する大型EVフォークリフトは、最短5時間で満充電が可能で、5時間の連続稼働を実現します。^(※1)

BYD FORKLIFT JAPAN は、EV フォークリフトのラインナップ拡充を通じて、年間販売目標台数 1,000 台の達成に向け、取り組みを進めてまいります。

(※2) 出展元：一般社団法人日本産業車両協会『産業車両製造業のカーボンニュートラル行動計画』

URL：<http://www.jiva.or.jp/CN2030.html>

(※3) 出展元：環境省『物流分野におけるCO₂削減対策促進事業』URL：<https://www.env.go.jp/content/900469416.pdf>

■大型 EV フォークリフト 概要

型式	ECB60	ECB70	ECB80
駆動	電動		
最大荷重 (kg)	6,000	7,000	8,000
コントロール方式	フィンガータイプ*		
車体全長 (mm) <small>フォーク無し</small>	3,550		
車体全幅	2,076		
車体重量 (kg) <small>電池含む</small>	11,000	11,700	12,500
最小旋回半径 (mm)	3,260		
電池種類	リン酸鉄リチウムイオン		
電池容量 (V/Ah)	80/1080		
保証	車両保証：1年または 2,000 時間 電池保証：5年間または 10,000 時間		
価格	オープン		



フィンガータイプ

【BYD FORKLIFT JAPAN 株式会社について】

BYD FORKLIFT JAPAN は、BYD の日本法人ビーワイディー・ジャパンの子会社である TATEBAYASHI MOULDING 株式会社が 2020 年 7 月 29 日に設立した企業で、これまでに約 500 台の BYD 製 EV フォークリフトを国内で販売しています。

■BYD 製 EV フォークリフトの特徴

(1) 環境性能

BYD の EV フォークリフトは、稼働中や充電中も CO₂ をはじめとする排気ガスを排出することがないため、事業における脱炭素を推進します。また、作業環境において排出ゼロになることにより、環境だけではなく従業員の働きやすさを実現します。

(2) 高い電池性能

BYD の EV フォークリフトは、高性能かつ安全性の高いリン酸鉄リチウムイオン電池を搭載している点が特徴です。短時間での充電かつ長時間の連続稼働が実現可能で、業務効率の向上が期待できます。長寿命（充放電サイクル 4,000 回で SOC75%以上）でありながら、5 年または 10,000 時間の保証を設定しており、安全性においては各種試験（過充電試験／過放電試験／耐火試験／圧壊試験など）をクリアしているため、安心してお使いいただけます。

また、IP67 の防塵・防水性能を持ち、マイナス 25℃の環境下でも放電率は 75%と高く、冷蔵・冷凍倉庫内でも安定して稼働するほか、60℃の環境下でも稼働可能なため、あらゆる現場で活躍します。

その他、精製水の補水作業や電池清掃などの日々のメンテナンスが不要なため、メンテナンスコストや人的リソースの削減が期待できます。

【BYD グループとは】

BYD は、1995 年に中国・深圳で創業し、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティの 4 つの領域で事業をグローバルに展開しています。バッテリーメーカーとして創業した背景から、バッテリーはもとより、モーターやコントローラーなど電気自動車のコアとなる技術を自社開発・製造しています。特に、自動車事業においては、世界 70 超の国と地域、400 超の都市に電気自動車を展開し、中国国内では 9 年連続で電気自動車販売台数第 1 位^(※4)となりました。さらに、2022 年の電気自動車の販売台数は世界 No.1^(※5)となりました。

(※4) 出典「Global EV Outlook 2020」

(※5) 電気自動車は EV/PHEV/FCV の総称で 2022 年 1～12 月期の販売台数 出典：マークライنز(株)

以上

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2023 年 5 月 10 日（水）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせ：

BYD FORKLIFT JAPAN 株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>

報道関係お問い合わせ：

ビーワイディージャパン株式会社 広報部：japanpr@byd.com